



パートナーシップ通信(第44号)

令和5年10月 交通・地域安全課

犯罪被害者等支援講演会のお知らせ

犯罪被害者などが置かれている状況や問題について、社会全体で考え、理解を深めるため、犯罪被害者のご遺族による講演会を開催します。

基調講演「あすを生きる！」

講師 加藤 裕司 氏（殺人事件被害者遺族）
プロフィール

平成23年9月、長女（当時27歳）を会社の同僚によって殺害された被害者遺族。消えることない辛く悲しい思いを抱きながら裁判を闘う中で、被害者の権利が確立されていない現実直面。その実体験から被害者の権利保護や裁判のあり方等について社会に訴える活動に取り組んでいる。

日時：11/26（日）

14時～16時

場所：出島メッセ長崎

入場無料

事前申込制（10/31まで）

詳しくは、長崎犯罪被害者支援センターのWEBサイト（ホームページ）をご覧ください、
電話 095-820-4978までお問合せください。

県内の二セ電話詐欺 認知状況（令和5年9月末）

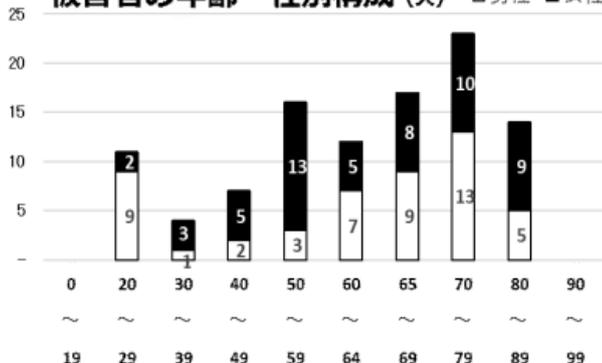
被害認知件数 104件（前年同期比 +16件）

被害総額 約2億5,923万円（前年同期比+約7,679万円）

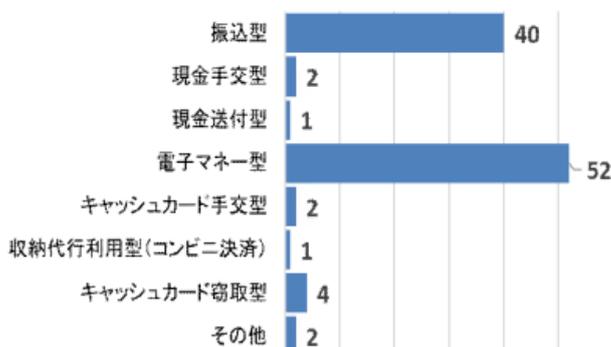
特徴

- 被害認知件数のうち、架空料金請求詐欺が69件で突出して多く、還付金詐欺9件、金融商品詐欺9件などがつづく。
- 幅広い年齢層が被害に遭っており、中でも70代が多い。
- 約9割が、電子マネー型と振込型によって被害金をだまし取られている。

被害者の年齢・性別構成（人） □男性 ■女性



二セ電話詐欺全体の被害金交付形態（件）



パートナーシップ事業所の活動紹介

(株)ひぐち(長崎市)

・交通事故や死亡事故を無くすため、ラジオ局と協賛し「交通安全キャンペーン」を実施しています。



・営業所の掲示板に県警から送付された「それ詐欺ばい!」「みんなで防ごう特殊詐欺」のほか、「生活安全ニュース」「パートナーシップ通信」などのポスター等を掲示し、来店者に対し防犯の意識付けを図っています。



大和ハウス工業(株)(長崎市)

・毎月、県警から送付されるポスターや通信を社内の全員が見えるところに掲示し、意識付け、注意を促しています。

・車上ねらい防止として、社員には、「車内の整理整頓」、「不要なものを置かない」、「窓から見えるところに紙袋やかばん等を置かない」、「個人情報のあるものは一切置かない」など、指導を実施するとともに、定期的に駐車中の社員の車の点検を行っています。

・本社総務部発信で安全運転に関する通信が定期的に社員へ発信されています。

・マイカー許可者に対しては、定期的に研修を行っています。



長崎自動車学校(長崎市)

・県から送付された交通安全等のポスターを掲示し、来校者、教習生等への交通安全の意識付けを図っています。

・夕暮れ時における早めのライト点灯の指導を徹底したり、交通安全に関する広報・啓発を行いました。

